

SGH最終発表会

1月31日（土）

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター



いよいよ、SGHアジア探究4グループの最終発表会の開催です。当日は、グランフロント大阪のコンベンションセンターにて、北野高校文理学科の26グループ、普通科の3グループとともに発表を行いました。発表タイトルは以下の通りです。

アジア探究文系 **S-MAP ～ facing problems in Indonesia ～**
Thinking of needs in last frontier
Welcome to the Raised Floor Hotel in Thailand
アジア探究理系 **Bridge Construction In the ASEAN Countries**

今年度、北野高校SGHにご尽力いただいた方々に、心よりお礼申し上げます。そして、その中で時間を惜しまず探究に没頭してくれた生徒たちに、拍手を送ります。



司会進行も生徒が行いました



多くの方にご来場いただきました



理系の発表



文系の発表



文系の発表



文系の発表



文系の発表



質疑応答の場面

平成26年度 大阪府立北野高等学校
SGH文理学科課題研究最終発表会アンケート(集計)

1月31日に、グランフロント大阪にて実施致しました課題研究最終発表に、多数ご来場いただきありがとうございました。当日、ご回答いただきましたアンケートの集計が完了いたしましたのでご報告申し上げます。今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

SGH委員長 K.M

A)下記のうち、該当する項目に○をつけてください。	
保護者	96 (81.4%)
来賓	11 (9.3%)
高校教師	10 (8.5%)
その他	1 (0.8%)
B)生徒たちの研究内容はいかがでしたか。	
大変良かった	76 (64%)
良かった	41 (35%)
普通	1 (0.8%)
あまり良くなかった	0 (0%)
C)発表の仕方(プレゼンテーション)はいかがでしたか。	
大変良かった	72 (61.0%)
良かった	41 (34.7%)
普通	4 (3.4%)
あまり良くなかった	1 (0.8%)
D)発表者の発表態度はいかがでしたか。	
大変良かった	83 (70.3%)
良かった	32 (27.1%)
普通	3 (2.5%)
あまり良くなかった	0 (0%)
E)今年初めて校外で実施しました。会場についてはいかがでしたか。	
大変良かった	85 (72.0%)
良かった	26 (22.0%)
普通	6 (5.1%)
あまり良くなかった	1 (0.8%)
F-1)印象に残っている発表はどれですか。(ルーム)	
ルーム1	20 (16.5%)
ルーム2	41 (33.9%)
ルーム3	60 (49.6%)

G) 発表会全体についてお気づきの点があれば、ご記入ください。

保護者	数式や化学式にはさっぱりついていけませんでしたでしたが失敗も含め成果を発表しているのは大変好感がもてた。
	自分たちの力でやってきたところが評価できる。
	生徒による自治運営がよかった。
	英語の発表は全く分からなかった。スライドに字幕をつけてもらえたらもっと理解できたと思う。
	興味を追及していて非常におもしろかった。その後の取組が聞いてみたい。
	いろいろな切り口の研究を楽しく聴かせてもらった。これからもっと深掘してほしい。
	仮説－検証－結論のスタイルがとられていて、内容はとてもよかった。感動した。
	とてもおもしろかった。SSの時よりも文系も加わった分、バラエティーに富んでいてよかった。
	来賓の方々のお話(コメント)が大変興味深かった。大学の先生と経営者とのコメントの目の付け所の違いに感服した。
	自分たちのできることは何かという積極的な姿勢で研究に取り組んだ偉容が素晴らしかった。
	高校2年生としての発表レベルの高さに感心した。
	限られた時間内に発表するために、かなり練習をしたということがうかがえた。
	北野生の課題研究に対する姿勢、プレゼンテーション態度の真摯さに好感が持てた。
	大学の先生方の視点はより深いもので子供たちにとって意義のあるものだと感じた。
	聴講者のマナーが良いのが印象的であった。
	発表者だけでなく見学生徒たちの態度も非常に行儀よく
	質問内容も発表をよく聞いていたことがわかるもので素晴らしかった。
	SGHが注目されているが、その他の発表も日常の疑問から発していたりで興味深かった。
	色んな分野から研究材料を見つけてよくまとめられ、チームワークよく頑張っている姿勢が感じられた。
	子供たちの思考の経路が見える良い機会で、こうした課題研究をさせていただけることがありがたいと思った。
	期待以上の研究結果に驚いた。
	高校生の低コストで面白い研究をしていて楽しかった。
	質問時間がなかったから次々と進んでいるが、ご来賓を含め質問をやった方がよい。
	1組あたりの発表時間が短い。できれば長くしてより深いプレゼンができるようにした方がいいのでは。
	もっと発表そのものの練習をすればスムーズに進行できたと思う。
	レーザポインタを使用すると発表者自身が操作する方が分かりやすいし、原稿を覚えると思う。
	発表者以外のメンバーからも一言ずつでもコメントがほしかった。
	英語力の欠如は日本教育の深刻な問題。他国から見ればトップ校の北野でもこのレベル。真剣に取り組んでほしい。
	質疑応答を日本語にしたグループがあったがせっかくの機会なので英語でチャレンジしてほしい。
	発表者が時間を気にしすぎて早口になっており理解しにくいところがあった。
	発表会終了後にでも各発表のレジュメのようなものをいただけたら。
	質疑応答をもっと活発に行ってほしい。
	保護者も資料がほしかった。受付で配布するとか。
	研究を進める中で子供に質問されたり協力した。本人は何のためにやっているのか・・と壁にぶつかっていたが、過程の経験があつてよかったと思う。
	高価なもので実験が続けられなかったというのは残念だ。
	北野生のつつこんだQやロジカルなAの展開もみてみたかった。日本の高校生はこの点が弱いところだ。
	他のルームの発表が聞ける機会があればうれしい。
	英語での発表は素晴らしかった。さらに英語発音の改善に取り組んでほしい。
来賓	よく調査していて着眼点も面白くレベルが高いと思うが、なぜそのテーマを選んだのかをもう少し明らかにしてほしい。
	もっと生徒からの質問が出るような司会運営があると盛り上がると思う。
	元気が溢れて非常にいい雰囲気だった。
	全体として時間を守って報告していた点はすばらしかった。
	全体に工夫をこらしてユニークな視点があつてよかった。
	海外視察、数々の発見、逆に思い込んでしまう危険性も・・・日本の発展段階との対比をもう少し・・・
高校教員	聴衆に英語を使用する外国の方がいたのは生徒にも適度な緊張感をもたらした良かったと思う。
	北野高ですら英語の質疑応答に苦心されており、今後の指導参考となった。
	先生たちがどの程度どのように指導にかかわっているのか知りたい。
	失敗してもQ&Aは英語ですべきだった。
	発表者と聴衆者がコミュニケーションができてよかった。
	アクシデントがあっても対応しようとする姿勢がよかった。

高校教員	プレゼン時間の制約からかパワーポイントの画面がどうしても早く切り替わりよく見るができなかったのが残念。
	質問時間がたっぷりとられていないので質問しにくかった。
	TimeTableも一つのメッセージなので次回は気をつけてほしい。
	難しいかもしれないが日本語での概要(口頭)があればいいのではと感じた。
その他参加者	核心に触れる質問をされると回答に困っていたので、さらに深めていくことを期待している。
	全般的に高校生でここまでできるのは大変すばらしい。
会場について	プレゼン発表の部屋を1つに絞った方が良かったかもしれない。
	会場へのアクセス、場所もすべてよかった。
	もう少し広い部屋でもよかったのでは・・・
	室温が低く、コートが脱げなかった。インフルエンザ対策のためなら仕方ないが・・・
	会場がわからなかった。